



# 205人の新しい仲間たちを 迎えた那須大学

## 那須大学平成12年度入学式行われる

那須大学の先生方は、学生に対して親身になつて対応してくれて優しいなど思いました（台湾の先生はもっと厳しいです）。大学で仕事をしたいと思つています。

（張雅婷・台湾出身）

一理系に近い文系の那須大学を選びました。将来、情報処理技術を医療福祉や実家の事業に活用できるように、大学では情報処理関係を勉強するつもりです。



ました。今年度の新たな入学  
で二〇五名。記念講堂で行  
からも、誰もが新しいキャン  
した。新一年生の喜びの声、  
を紹介します。

過ごすかについては、まだはつき  
りとは決めていませんが、資格試  
験に挑戦していきたいと思つていい  
ます。

(生田目 知恵・黒羽高校卒)

新しい大学には、何か違うもの  
があるのではないかと期待してき  
ました。地元の交通機関整備をは  
じめとして、地域住民にとって暮  
らしやすい「まちづくり」という  
ことに興味をもつてています。でも  
今は大学での「友達づくり」に忙  
しいです。テニスサークルに入つて  
て学生生活を楽しみたいと思つて  
います。

(江刺 由美子・石川高校卒)

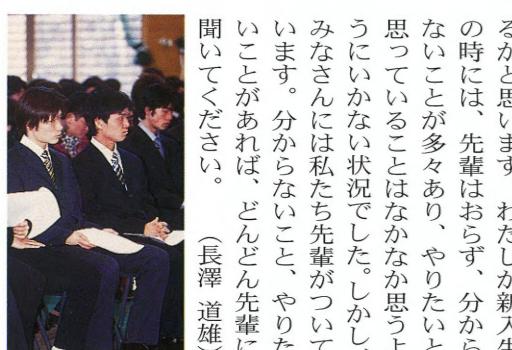
いかない中でサークル活動を立ち上げています。二期生のみなさんは、どんどん入部してもらいたいと思います。先輩としてしっかりリードしますので。

式の開会・終了の際の奏楽は平和なイメージでとてもよかったです。また、那須大学のキャンパスも広々として心なごむ。息には、進むべき方向を自分で定めて、社会に役立つ人間になるよう人格形成に努めてほしい

(関口さん 父・母)

実力主義の社会なので、特コンピュータの知識を得たい。部活動などで集中力を養うこともよい。将来の進路本人の意志を尊重したい。

(湯沢さん・父)



都市経済学部というユニバーサルな学部で、都市機能や資産とは何かについて学ばせたい。バル崩壊後だからかえつてそれができるのではないか。黒磯は住みやすそうだ。大学の環境も素晴らしい。息子が選んで入学したいが、代わって私がここで勉強したいほどだ。（中村さん・父）

初めて親と離れて生活するので、息子が自立するきっかけになればよいと思う。（柏さん・父）

無事卒業してくれれば良いと思っている。これからアパートで一人で住むが、自立できるか不安。（橋本さん・母）



須賀スカラーシップ  
奨学金授与式・各種表彰式

授業料全額免除  
井上 雅敏  
山田 真嗣  
佐藤 崇  
授業料半額免除 六名  
稻見 恭兵 塩野目 健一  
根岸 邦行 橋本 雅之  
伊藤 絵美 谷 学

一年間勉学に精励し、かつ優秀な成績をあげた学生に対する表彰が、四月四日全学生の前で、須賀理事長・学長から直接授与されました。

## シツブ奨学金

●ひたすら授業に没頭する  
金真朱

那須大学ではこ

こんな科目を学ぶ①

1

**受賞者の声**

私はこの一年間  
こんな勉強をしました

●キーワードから全体像をつかむ

佐藤 崇



講義を欠席しない。これが何よりも大切ですが、試験準備にはノートを文章化し、何回も読みました。そうすることによって、浮かび上がったキーワードを覚えます。そして全体像をつかみ、最終的にはキーワードだけで、その文章が思い出せるようになります。

情報力奨学金（情報処理科目優秀者）  
小野里龍洋 高田勝巳  
松岡和樹 青木優治  
宮田香織 白澤暁  
小石川和郎 斎藤裕

よかつたと思います。バイト先で授業の内容に没頭したのが、ず、ひたすら

●同じペースを続ける  
井上 雅敏

夜は十時頃に早く寝る。朝は早く起き、その時間に勉強する。電車やバスに乗っているときは教科書を読む。車を運転するときは力セットテープで勉強。夏休みも冬休みも春休みも同じペースで続けたことが、こうした結果になつた。

した当たりまえのことが、結局は実を結んだ。自分で必要だと思つたこと、やるべきだと感じたことをやることが、結果につながる。

日本人の友達と会ったのも、勉強になりました。

●必要だと思われることはやる

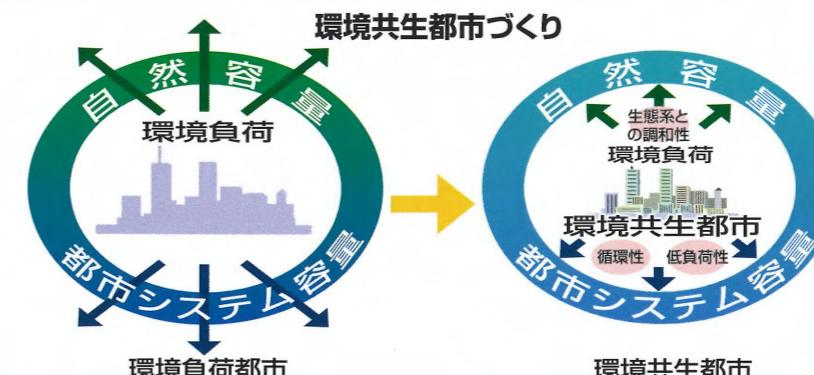
授業にはきちんと出席し、テスト前には試験勉強

山田 真嗣



私が担当する都市経済学は、本学都市経済学部の基本を成す科目といたいことができます。この都市経済学という学問領域が必要になつた理由は、都市化が急速に進んだことと密接な関わりがあります。すなわち、都市化は人、物、資金の流れが市場原理に基づいて行われる経済のメカニズムの中で生ずるわけですが、この原理に委ねておこだけでは資源の無駄づかいといつた事態が発生することがわかつてきました。

これまでの経済学は、この資源の無駄使いに対し有効な手立てを示すことはできませんでした。ここに経済学の応用分野ともいふべき都市経済学が必要とされるゆえんがあります。資源を無駄づかないためには都市政策を有効に行う必要がありますが、本講義は、都市問題の経済学的分析を通じて



行／学校法人須賀学園 那須大学広報委員会 〒329-3121 黒磯市鹿野崎131 TEL(0287)67-3111 FAX(0287)67-3112 制作協力／(株)シースリー

